

Topics

個性豊かな窓。 住宅との調和。 暮らしの可能性が広がります。

アイデアとデザイン、そして環境共生を加えた機能的なアルミニウム建材製品。
これからも「今までになかった」をコンセプトに新たな製品を提供し続けます。



樹脂・アルミフリップウインドー



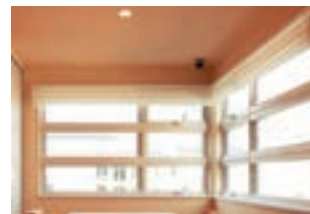
樹脂・アルミ
スーパーディープサッシ



樹脂・アルミスイングfサッシ



樹脂・アルミたてすべり出し連続窓



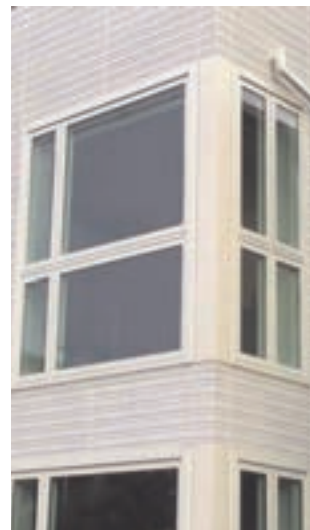
樹脂・アルミヴィスタビューサッシ



樹脂・アルミたてすべり出しFix窓



アンティーク室内建具



樹脂・アルミスイングFixサッシ
コーナータイプ

大型断熱試験装置を導入しました

求められる窓の高断熱化

熱の移動が大きいと、室温を保つために多くのエネルギーが消費されます。従って、より少ないエネルギーで住宅内を快適な温度に保つためには、窓から移動する熱量を少なくする必要があります。経済産業省や国土交通省等の行政機関から、省エネルギーを推進するための基準や法令の策定が進められており、高い断熱性能を持った窓の開発が急務となっています。こういった高機能・高性能の商品を開発する上で、性能試験は欠かすことができません。

本年9月 大型断熱試験装置を導入

当社は断熱試験装置を保有しておりますが、新たに大型断熱試験装置を導入しました。これにより、最新規格であるJIS A4710-2015に対応した性能試験が可能となりました。

《特徴》

- ①今まで出来なかった大型サッシの試験が可能に
試験体サイズが1.5倍
- ②測定精度が向上
従来試験装置の2倍
- ③設定温度到達時間を大幅に短縮
従来試験装置の4分の1
- ④天井部にスライド式開口扉を設置
大型の試験体をクレーンを用いて脱着が可能

《仕様》

- ①装置寸法：w10.6m×h5.6m×d4.7m
- ②試験可能サイズ：w2.7m×h2.7m
- ③高温室空調性能：-10℃～+80℃
- ④低温室空調性能：-20℃～+40℃
- ⑤測定精度：±0.3℃(高温室・低温室共)



《断熱試験の仕組み》

高温室(下図右部)を20℃に、低温室(下図左部)を0℃に保ち、窓からどの位の熱が通過するのかを下図の電力計で測定して計算します。

